

学校規模ポジティブ行動支援（SWPBS）が 中学生の学校適応に及ぼす効果の検討

○山田賢治（里庄町立里庄中学校）

松山康成（寝屋川市立西小学校）

キーワード：ポジティブ行動支援，授業研究，言語称賛

問題と目的

中学校における暴力行為およびいじめ認知件数などの問題行動は依然多い（文部科学省，2019）。アメリカの学校教育では，このような児童生徒の問題行動に対して学校規模ポジティブ行動支援（School-Wide Positive Behavior Support；以下，SWPBS）が行われている（庭山，2020；Sugai & Horner，2006）。

日本においても小学校での実践や（大久保・月本・大対・田中・野田・庭山，2020），中学校での実践（石黒，2010），また高等学校での実践など（松山・三田地，2020），様々な校種で取り組まれている。しかし，SWPBS が学校適応に及ぼす効果については，国廣・田中・庭山・大対（2019）や大久保ら（2020）によって小学校では明らかにされつつあるものの，中学校では未だ効果が検証された例は見られない。そこで，本研究では，中学校でのSWPBS が生徒の学校適応に及ぼす影響を検討する。

方 法

調査対象 中国地方の公立中学校の1～3年生の通常学級に在籍する生徒（計9学級，275名）の生徒であった。なお，SWPBSの実践は全校生徒・教職員を対象に行った。

調査時期 2019年度から対象校にSWPBSを導入し，本研究における実践は主に6月～12月に行われた。実践の前後に質問紙調査を実施した。

手続き 1学期に，全校生徒対象としたあいさつ運動を，生徒会が主体となって行った。2学期には，校内の校務分掌組織である授業研究グループによって，教師の言語称賛増加を目的とした研究授業を3年生の全学級（3学級）を対象に実施した。その後，校内の校務分掌組織である学級づくりグループによって，生徒の言語称賛増加を目的

とした研究授業を1年生の全学級（3学級）を対象に実施した。また全期間を通して，教職員から生徒に対するポジティブ行動カードの発行を行った（Table 1）。

効果測定 河村（1999）のQUESTIONNAIRE-UTILITIES（以下 Q-U）を6月下旬と12月中旬に実施した。

結 果

Table 2にQ-Uの結果を示した。その結果，友人との関係および学習意欲（ $F(1, 548)=8.54$ ， $p<.05$ ），教師との関係（ $F(1, 548)=6.59$ ， $p<.05$ ），配慮スキル（ $F(1, 548)=5.92$ ， $p<.05$ ）において有意差が認められた。また，学級との関係（ $F(1, 548)=5.92$ ， $p<.05$ ），かかわりスキル（ $F(1, 548)=5.92$ ， $p<.05$ ）において有意傾向な差が認められた。

Table2 Q-Uの1要因分散分析結果

	pre	post	<i>F</i> (1, 548)
友人との関係	4.42 (1.01)	4.65 (0.88)	8.54*
学習意欲	4.09 (1.02)	4.32 (0.94)	6.59*
教師との関係	4.01 (1.10)	4.23 (1.04)	5.71*
学級との関係	4.20 (0.91)	4.34 (1.15)	2.77 [†]
進路意識	3.80 (1.26)	3.88 (1.25)	0.56 <i>n.s.</i>
部活動意欲	4.50 (0.93)	4.55 (0.87)	0.50 <i>n.s.</i>
承認感	3.80 (1.18)	3.96 (1.18)	2.51 <i>n.s.</i>
被侵害・不適応感	1.73 (1.09)	1.63 (1.03)	1.26 <i>n.s.</i>
ネット侵害	1.13 (0.51)	1.17 (0.61)	0.69 <i>n.s.</i>
配慮スキル	3.70 (0.58)	3.81 (0.46)	5.92*
かかわりスキル	3.37 (0.81)	3.48 (0.77)	2.78 [†]

注）* $p<.05$ ，[†] $p<.10$ （ ）内は標準偏差を示す。

考 察

本研究の結果から，SWPBSの実践が学校適応に一定の効果を及ぼすことが確認された。特に，教師と生徒の関係や生徒の社会的スキルに関する項目だけでなく，学習意欲にも効果が見られた。今後は，SWPBSの実践として行った取り組みについて詳細に効果を検討していく必要がある。また，生徒や教師の具体的な行動に基づいた分析も必要であろう。

Table1 SWPBSの実践スケジュール

1学期	全校生徒対象とした生徒会 によるあいさつ運動	全校生徒への ポジティブ行動カード発行
2学期	3年生理科授業における 教師の言語称賛増加を目的とした 研究授業	1年生特別活動授業における 生徒の言語称賛増加を目的とした 研究授業